

静岡県牧之原市

人と地域を大切にして高い定着率を確保 カイゼン提案を通じ人材を育成

1984年創業。自動車ワイヤーハーネス等次世代自動車に必要な不可欠な金属端子について、金型設計・製造から金属プレスまでを一貫して手掛ける。精度の高い金型を使用しプレス加工された製品は顧客からの評価も高い。同社の社是は「信頼・互恵」であり、関係者が各々利益を享受できる関係になり、信頼を築くことを幹としている。地域があってはじめて「ものづくり」ができると考えており、地域防災力工場に寄与する考えである。

●所在地	静岡県牧之原市白井622-14	●設立	1984年
●電話/FAX	0548-54-2411/0548-55-3553	●資本金	1,100万円
●URL	http://www.sanko-ss.com	●従業員数	87人
●代表者	代表取締役 山本 晃		



地域と連携した雇用取組で多様な人材を確保

地域住民の積極的な雇用受皿として、地元の島田工業高校・掛川工業高校と連携し、工場見学や夏季休暇インターンシップに取組み、若手従業員の確保に努めている。さらに、島田掛川信用金庫の支援により、ハローワーク島田による求人票記載方法等指導受入や産業雇用安定センターの人材紹介を積極的に行い中堅従業員の雇用を実施。若手からベテランまでの多様な人材を確保し、高度な微細プレス加工技術等の技能伝承を進めている。



地元高校のインターンシップ

労働時間適正化のための取組

取引先の信頼が厚いため多くの受注があり、従業員に残業対応を要請している。しかし、労働時間の長時間化は従業員のモチベーションの低下リスクを内包していることから、取引先への受注量抑制交渉により製造時間の低減に努めている。また、毎年1億円程度の最先端のプレス、研削盤等機械装置を積極的に導入し、従業員の負担軽減に寄与する労働環境の改善に取り組んでいる。さらに、新工場を建設し、現状の製造能力強化を図ることで、労働時間適正化に取り組む方針である。



画像処理装置製作で自動検査化

「毎月」のカイゼン提案を通じた人材育成

同社では、「毎月」、従業員1人1件、カイゼンに関する提案書提出を奨励している。改善提案項目は、①効率化、②品質改善、③不良流出ゼロ、④納期遅延ゼロ、⑤5Sの5つ。これに併せ表彰制度を設け、年1回優れたカイゼン提案について、報奨金を付与したインセンティブとし、動機づけを行っている。提案制度は、従業員の帰属意識の醸成につながるほか、実力発揮・能力向上の機会となっており、極めて低い不良率や高い微細加工プレス技術など同社の競争力を支える源となっている。



技術的改善提案の表彰者